あなたと県を結ぶホット・コミュニケーション

県民の友

9月号
平成13年【2001】
No.757

和歌山県

主な記事

2面　高齢者の元気を応援します
3面　ＩＴ講習会ご参んない
4～5面　防災特集
6～7面　お知らせ／同和連載
8面　わかやま北南NEWS／県民文化祭

〒640-8585　和歌山市小松原通1-1　☎073（432）4111　http://www.wakayama.go.jp/　発行／和歌山県知事公室広報室

大きく育て起業家・ベンチャー企業

スタートアップ・オフィス始動

和歌山から時代の先端をいく元気な企業が育ってほしい。そんな思いから、県ではスタートアップ・オフィス事業を始めました。

情報技術の革新等によって、企業の活動や人々の生活様式が大きくかわりつつある今、これまでにはなかった新しいビジネスが数多く生まれる可能性が高まっています。

こうした状況の中、今回、豊かなアイデアと強い意欲をもった起業家・ベンチャー企業が集まってくれました。使い勝手の良いオフィスを安価に提供するというささやかな支援ですが、これを糧の一つとして多くの事業が実を結び、本県の産業の活性化、経済の発展につながっていくことが期待されています。

スタートアップ・オフィスとは

- 光ファイバーを使った高速専用回線によるインターネットを利用できる全35ブース(県経済センターに31ブース、和歌山リサーチラボに4ブース)を設置
- ブースは1m²当たり月額100円の使用料で、365日・24時間いつでも利用可能
- インターネット回線の使用・接続料は無料（ただし、電気料、電話料は入居者負担）
- ビジネスプランの事業化に向けたサポートを実施

今後、県では県内各地にスタートアップ・オフィスを設置していく予定です。

問い合わせ　県庁IT・新産業推進課☎073(441)2757

古紙配合率80%再生紙を使用しています。

みんなで仲良く楽しくいきいき

高齢者の元気を応援します

高齢化が進んでいる和歌山県では、現在、人口の21.2パーセントを65歳以上の高齢者が占めており、そのうち約9割の方が元気に暮らしています。県では介護を必要とする高齢の方への対策に力を入れる一方、一人でも多くの元気な高齢者がいきいきと活躍できるよう健康と生きがいづくりのための様々な施策を、市町村とともに、積極的に実施しています。

在宅福祉を支える友愛活動　わいわい楽しく　老人クラブ

県内各地にある老人クラブでは、身近な隣人、友人として高齢者の方々が様々な活動をしています。家に閉じこもらないよう、お互いに訪問したり交流会などを開催するほか、積極的に地域への社会参加も行っています。また、在宅で暮らす高齢の方とその家族を支援しようと、家事や買い物などの日常生活での援助、通院や散歩などに一緒にでかける外出援助など、身近さを生かして高齢の方々がお互いに助けあう活動もしています。

世代間交流に取り組む橋本市恋野の老人クラブでは、取材したこの日、ゲームをしたり、地域の若い世代の方がつくった昼食を囲んでみんなでおしゃべりしたりと、にぎやかに過ごしていました。

中でも楽しげにおしゃべりに花を咲かせていたのは、最高齢の尾岡クニエさん（95歳）と土橋コハルさん（82歳）。尾岡さんが88歳の時にアメリカを旅行した話をおもしろおかしく話すと、土橋さんは大笑しながら「元気な人の話は、刺激になりますよ。」と笑顔。「家にいるよりずっと楽しい。」という言葉が印象に残りました。

地域の駅に花壇をつくり社会奉仕活動に力を注いでいるのは、川辺町の和佐万寿会のみなさん。「花壇づくりから取り組み、水やりなどに手間がかかります。でも、駅を花でいっぱいにしたいなぁとがんばってます。」と、みなさん額の汗をふきふき花の手入れをしていました。

問い合わせ
県庁長寿社会推進課
☎073（441）2521

少子高齢化社会を支える新たな可能性　シルバー人材センター

これからの少子高齢化社会では、就業を希望する高齢者が社会を支える一員として活躍することは大切なことです。こうした中、高齢の方の就業を支援し、経験や知識を生かして働く場を提供しているのがシルバー人材センターです。

岩出町では、シルバー人材センターによる学童保育が行われています。ここでは、シルバー人材センターから派遣された3人の指導員が大忙し。「気が抜けないので確かにしんどいですが、子どもたちがとてもなついてくれて、やりがいがあります。」と子どもたちに抱きつかれながら、にっこり笑う中田忠夫さん（62歳）。保育士の経験がある林イキ子さん（71歳）は、「最初は年齢が離れているのを心配したのですが、実は逆にこの年齢差が良いのか、保護者の方から相談を受けるほど良い関係を築くことができています。」と話す間も、子どもたちから目を離すことがありません。「単に働いてお金をもらうということだけでなく、やりがいを感じられるので、一生懸命やっています。ここへ来るのが楽しみで、全然苦にならないですね。」「子どもにとっても親御さんにとっても、もちろん私たちにとっても、世代が違う人とつきあうことは本当にすばらしいことです。もっとこういう制度が広がったら良いと思っているんです。」とみなさん口々に話してくれました。

問い合わせ
県庁雇用推進室　☎073（441）2807

お手伝いします　県いきいき長寿社会センター

いきいきとした明るい長寿社会を築くため、高齢者の方々を対象にさまざまな講座やイベントを実施し、生きがいづくりに取り組んでいます。「紀の国長寿大学」や「洋上老人大学・長寿丸」などの講座や、シルバー美術展などの文化活動、スポーツ交流大会などのスポーツ・レクリエーション活動のほか、相談センターを開設し、日常生活の支援を行っています。

問い合わせ
（財）和歌山県いきいき長寿社会センター
☎　073（435）5214
FAX　073（435）5215
ホームページアドレス
http://www.nenrin.or.jp/wakayama/

お気軽にご相談ください。

県高齢者総合相談センター（シルバー110番）　☎073（435）5212

高齢者やその家族等の抱えるさまざまな悩みごとについて相談をお受けします。

一般相談	9:00～17:00　月～金曜日		
専門相談	13:30～15:30		
医　師	第2水・第4木曜日	税　金	第3火曜日
リハビリ	第1・3水曜日	住　宅	第1・3月曜日
栄　養	第2・4金曜日	法　律	第3金曜日（要予約）
年金・保険	第2・4火曜日		
保　健	月・水曜日　9:30～16:00		

県高齢者無料職業紹介所　☎073（435）5212

求人、求職の登録、職業紹介、求人斡旋を行っています。
月～金曜日　9～17時

敬老の日いきいき電話相談！
9月15日　10～16時
通話料無料　0120（730）465（なやみぜろ よいろうご）

介護保険ニュース

65歳以上の方が納める介護保険料は、平成12年10月から今月までの1年間は本来額の半額に軽減されていますが、来月（平成13年10月）からは本来の保険料を納めていただくことになります。

問い合わせ　お住まいの市町村介護保険担当窓口

県内シルバー人材センター一覧

名　称	住　所	電話番号
(社)和歌山市シルバー人材センター	和歌山市八番丁4	☎073（431）1270
(社)橋本市シルバー人材センター	橋本市市脇1-1-24	☎0736（33）3133
(社)田辺市シルバー人材センター	田辺市元町1150-3	☎0739（24）0399
(社)新宮市シルバー人材センター	新宮市新宮6962-17	☎0735（21）0520
貴志川町シルバー人材センター	貴志川町前田142	☎0736（65）3434
(社)岩出町シルバー人材センター	岩出町金池92	☎0736（63）1143
かつらぎ町シルバー人材センター	かつらぎ町丁の可2160	☎0736（22）3514
高野口町シルバー人材センター	高野口町名倉586	☎0736（42）4004
那智勝浦町シルバー人材センター	那智勝浦町天満1418-2	☎0735（52）5252

気軽に参加してください。あなたの近くで開催しています！

IT講習会 第3期

平成13年 10～12月 県実施分

ＩＴに親しみ、気軽に利用できるよう、ＩＴ講習会を各地で実施しています。
※各市町村でも別途開催しています。くわしくは、各市町村ＩＴ講習会担当課まで。

内容　パソコンの基本操作や文書の作成、インターネットの利用、電子メールの送受信など基本的な技能を合計12時間で学びます。
対象　県内在住の20歳以上の方（再受講可）
費用　無料
定員　特に記載のないコースは各35人（抽選）

会場名	コース番号・日時等
橋本高校	⑦10月18・18・23・25日　⑧11月13・15・20・22日（17時30分～20時30分）
紀北工業高校	⑤10月16・17・23・24日　⑥11月17・18・24・25日　⑦12月4・5・11・12日（⑤⑦は18～21時、⑥は13時30分～16時30分）
伊都高校	⑥10月9～12日　⑦11月6～9日　⑧11月19～22日（17時30分～20時30分）【各20人】
紀北農芸高校	⑤10月2・9・16・23日　⑥10月4・11・18・25日（17時30分～20時30分）【各20人】
紀の川高校	⑤10月10・13・17・20日　（水曜は17時20分～20時20分、土曜は13～16時）【20人】
粉河高校	⑥10月24・26・31・11月2日　⑦11月14・16・19・21日　⑧11月28・30日・12月3・5日　（18～21時）【各20人】
貴志川高校	⑦10月18・19・22・23日　⑧10月25・26・29・30日（18～21時）【各20人】
和歌山北高校	⑦10月12・13・19・20日　⑧11月1・2・8・9日　（土曜は13時30分～16時30分、その他は18～21時）
和歌山高校	⑥10月15・17・19・22・24・26日　⑦11月5・7・9・12・14・16日　⑧12月3・5・7・10・12・14日　（19～21時）
向陽高校	⑥10月6・7・13・14日　⑦11月10・11・17・18日　⑧12月1・2・8・9日（10月13日、11月17日・12月1日は14～17時、その他は9～12時）
桐蔭高校	⑦10月6・7・27・28日（9時30分～12時30分）　⑧10月6・7・27・28日（13時30分～16時30分）
和歌山東高校	⑧10月2・4・9・11・16・18日（19～21時）
和歌山工業高校	⑦10月1・3・5・9・10・12日（17時30分～19時30分）　⑧10月18・19・22・23日（13～16時）【各20人】
和歌山第二工業高校	⑦10月15・16・20日　⑧11月12・13・17日　（土曜は9時30分～16時30分、その他は9時30分～12時30分）【各20人】
和歌山商業高校	⑦10月13・14日　⑧10月20・21日　（土曜は13～19時、日曜は8時30分～15時30分）
県立図書館	⑦10月3～5日　⑧10月10～12日　⑨10月17～19日　⑩10月24～26日　⑪11月7～9日　⑫11月14～16日　⑬11月20～22日　⑭11月28～30日　⑮12月5～7日　⑯12月12～14日　⑰12月19～21日　（13～17時）【各24人】
和歌山コンピュータビジネス専門学校（和歌山市太田）	⑬10月6・7日　⑭10月13・14日　⑮10月20・21日　⑯10月27・28日　⑰11月3・4日　⑱11月10・11日　⑲11月17・18日　⑳11月24・25日　㉑11月26～29日　㉒11月28～29日　㉓11月26～29日　㉔12月1・2日　㉕12月3～6日　㉖12月3～6日　㉗12月3～6日　㉘12月8・9日　㉙12月10～13日　㉚12月10～13日　㉛12月10～13日　㉜12月15・16日　㉝12月17～20日　㉞12月17～20日　㉟12月22・23日　㊱12月24～27日　㊲12月24～27日　㊳12月24～27日（㉛～㉟㊱㊲㊳は9～16時30分、㉚㉜㉝㉞は9～12時、㉖㉗㉘は13時30分～16時30分、㉔㉕は18～21時）【各20人】
男女共生社会推進センター（和歌山ビッグ愛）	①10月10～12・17～19日（9時30分～11時30分）　②10月10～12・17～19日（13～15時）　③10月10～12・17～19日（15時30分～17時30分）　④10月10～12・17～19日（18時30分～20時30分）　⑤10月24～26・31日・11月1・2日（9時30分～11時30分）　⑥10月24～26・31日・11月1・2日（13～15時）　⑦10月24～26・31日・11月1・2日（15時30分～17時30分）⑧10月24～26・31日・11月1・2日（18時30分～20時30分）　⑨11月5～10日（18時30分～20時30分）　⑩12月17～22日（18時30分～20時30分）【各10人】
パソコン教室夢クラブ（和歌山市机ノ瀬）	①10月1～3・5日　②10月8～10・12日　③10月15～17・19日　④10月22～24・26日　⑤10月6・13日　⑥10月20・27日　⑦11月3・10日　⑧11月4・11日　⑨11月17・24日　⑩11月18・25日　⑪12月1・8日　⑫12月2・9日　⑬12月15・22日　⑭12月16・23日　（①～④は18～21時、⑤～⑭は9～16時）【各10人】
L&Lワープロ・パソコンスクール和歌山（和歌山市駅東口）	①10月1～4日　②10月1～4日　③10月6・7日　④10月8～11日　⑤10月8～11日　⑥10月13・14日　⑦10月15～18日　⑧10月15～18日　⑨10月20・21日　⑩10月22～25日　⑪10月22～25日　⑫10月27・28日　（①④⑦⑨は9～12時、②⑤⑧⑩は13～16時、③⑥⑪⑫は9～16時）【各20人】
L&Lワープロ・パソコンスクール「研修所」（和歌山市紀三井寺）	①10月29～31日・11月1～3日　②11月5～10日　③11月12～17日　④11月19～24日　⑤11月26～30日・12月1日　⑥12月3～8日　（19～21時）【各20人】
パソコン教室わかるとできる和歌山小松原校	①10月2・4・5日　②10月9・11・12日　③10月16・18・19日　④10月23・25・26日　⑤10月2・6・9・13日　⑥10月16・20・23・27日　⑦11月1・2・6日　⑧11月6・9・13日　⑨11月15・16・20日　⑩11月22・27・29日　⑪11月6・10・13・17日　⑫11月20・24・27・12月1日　⑬12月4・6・7日　⑭12月11・13・14日　⑮12月18・20・21日　⑯12月4・8・11・15日　（①～④・⑦～⑨・⑫～⑯は13～17時、⑤⑥⑩⑪は18～21時）【各10人】
和歌山放送カルチャーセンター（パームシティ西浦3F）	①10月29～31・11月1日　②11月5・6・8・9日　③11月12・13・15・16日　④11月19～22日　⑤11月26～29日　⑥11月26～29日　⑦12月3・4・6・7日　⑧12月25～28日　⑨12月3・4・6・7日⑩12月10・11・14・15日　⑪12月17・18・20・21日　⑫12月25～28日（①～⑤・⑨～⑫は13～16時、⑥～⑧は10～13時）【各10人】
オフィスメイト（和歌山市田中町）	①10月10・13・17・20・24・27日　②10月11・18・25日・11月1日　③10月15・17・22・24日　④10月23・25・30日・11月1日　⑤10月29・31日・11月5・7日　⑥11月3・4日　⑦11月6・8・13・15日　⑧11月9・16・23・30日　⑨11月10・11日　⑩11月12・14・19・21日　⑪11月13・15・17・20・22・24日　⑫11月16・23・30日・12月7日　⑬11月20・22・27・29日　⑭11月24・25日　⑮11月26・28日・12月3・5日　⑯11月27・29日・12月1・4・6・8日　⑰12月3・7・10・14日　⑱12月4・6・11・13日　⑲12月8・9日　⑳12月10・12・17・19日　㉑12月10～15日　㉒12月15・16日　㉓12月17～20日　㉔12月22・23日　（⑪⑫⑬⑭は18時30分～20時30分、㉑㉓㉔は13～16時、⑦⑧⑨⑩⑮は9～12時、⑥㉒は9～16時、①は18～21時）【各20人】
コンピュータ教室CAN（和歌山駅前）	①10月1・8・15・22日　②10月1・8・15・22日　③10月2・9・16・23日　④10月2・9・16・23日　⑤10月3・10・17・24日　⑥10月3・10・17・24日　⑦10月4・11・18・25日　⑧10月4・11・18・25日　⑨10月5・12・19・26日　⑩10月5・12・19・26日　⑪10月29日・11月5・12・19日　⑫10月30日・11月6・13・20日　⑬10月30日・11月6・13・20日　⑭10月31日・11月7・14・21日　⑮10月31日・11月7・14・21日　⑯11月1・8・15・22日　⑰11月1・8・15・22日　⑱11月2・9・16・23日　⑲11月2・9・16・23日　⑳11月26・27・29・30日　㉑11月26・27・29・30日（①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫は10～13時、㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘は13時30分～16時30分）【各20人】
和歌山リサーチラボ（海南市）	①10月3・4日　②10月5・6日　③10月9・10日　④10月11・12日　⑤10月15・16日　⑥10月18・19日　⑦10月22・25日　⑧10月26・27日　⑨10月29・30日　⑩11月1・2日　⑪11月8・9日　⑫11月12・13日　⑬11月15・16日　⑭11月19・20日　⑮11月22・23日　⑯11月29・30日　⑰12月6・7日　⑱12月13・14日　⑲12月17・18日　⑳12月19・20日　㉑12月21・25日　㉒12月26・27日　㉓10月22・23・25・26日　㉔10月29・30日・11月1・2日　㉕11月12・13・15・16日　㉖11月19～22日　㉗12月10・11・13・14日　㉘12月17・18・20・21日（①～㉕は9～16時、㉖～㉘は18～21時）【各20人】
海南高校	①10月6・7日　②10月27・28日　③11月3・4日　④11月24・25日　（9～16時）
貴志高校	①10月27・28日　③11月23・24日　（9～16時）【各20人】
有田中央高校	①10月13・27日　②12月8・22日　（9～16時）【各20人】
有田中央高校湯浅分校	④11月13・15・16・19・21・22日　（19～21時）【20人】
御坊高校	①10月6・9・11・13・16日　②11月1・6・8・13・15・17日　③11月20・22・27・29日・12月1日　（④の10月6・13日は14～17時、⑤の12月1日は13～17時、その他は19～21時）【各20人】
日高高校	①10月20・21・23・24・26日　②11月16～18・20・21日　③12月1～5日（土日は13時30分～16時30分、その他は19～21時）【各35人】
御坊商工高校	①10月2・4・5・9・11・12日　②11月5・7・9・12・14・16日（17時45分～19時45分）
南部高校	①10月16・18・23・25・30日・11月1日　②11月6・8・13・15・20・22日（19～21時）【各20人】
南部高校龍神分校	④11月5～7・12～14日　（19時30分～21時30分）【20人】
田辺高校	①10月10～12・15～17日　②11月14～16・19～21日　③12月12～14・17～19日　（19～21時）
田辺工業高校	①10月2・5・9・12・19・23日（18時30分～20時30分）　②11月15～17・19～21日（19～21時）　③12月9・16・23日（23日は9～16時、その他は9～12時）【各20人】
熊野高校	①10月13・20日・11月3日　②11月17日・12月1・15日（13～17時）【各20人】
串本高校	①10月9～12日　②12月3～6日　（18時30分～21時30分）【各20人】
古座高校	①10月16～19日　②11月6～9日　（18～21時）【各20人】
新宮高校	①10月5・12・15・19・22・26日（18～20時）　②10月6・13・20・27日（13～16時）
新宮商業高校	①10月2・4・9・11・16・18日（18時30分～20時30分）
☆伊都振興局	10月13・20・27日（13～17時）【5人】　※視覚障害者への支援を行います。
☆有田振興局	11月10・11・18日（13～17時）【5人】　※視覚障害者への支援を行います。
☆日高振興局	12月8・9・15日（13～17時）【5人】　※視覚障害者への支援を行います。
☆和歌山盲学校	③11月17日・12月1・15日（13～17時）【6人】　※視覚障害者への支援を行います。
☆和歌山ろう学校	①10月30・31日・11月6・7日（18～21時）【7人】　※聴覚障害者への支援を行います。
☆紀伊コスモス養護学校	③10月13・27日・11月10・24日（9時30分～12時30分）【6人】　※身体障害者及び知的障害者への支援を行います。
☆紀北養護学校	③10月20・21日・11月3・4日（13～16時）【5人】　※身体障害者及び知的障害者への支援を行います。
☆南紀養護学校	③10月13・14・20・21・27・28日（14～16時）【4人】　※身体障害者及び知的障害者への支援を行います。
☆はまゆう養護学校	②10月6・13・27日・11月10日（13時30分～16時30分）【4人】　※身体障害者及び知的障害者への支援を行います。

☆印の開催分については、障害のある方を優先します。
※視覚障害者の方を対象とした講習会については、第4期も西牟婁、東牟婁振興局で実施する予定です。
※○囲みの数字はコース番号で、通算回数を示します。

申込　開催日時をよくご確認のうえ、お申し込みください。

ハガキ又はFAXに住所、氏名、性別、生年月日（年齢）、職業、電話番号、第1・2希望の講習（会場名・コース番号）、車イスの使用、手話通訳、障害者支援コース受講希望、その他の要望事項を記入し、各コースとも開講日の3週間前までに県庁情報政策課IT講習係宛〒640-8585（県庁専用郵便番号）、FAX073（427）3225

※受講が決定した方については、開講日の2週間前までにハガキで通知します。なお、受講定員を超える応募の場合には、抽選により受講者を決定させていただくことになりますが、抽選もれの方へは通知しませんのでご了承ください。ただし往復ハガキでの申込の場合は、抽選もれの場合も通知します。

問い合わせ　県庁情報政策課ＩＴ講習係
☎073（427）3210、FAX073（427）3225

防災特集

天災は忘れた頃にやってくるもの

過去の教訓を生かして被害を最小限に

今の科学技術では、地震や大雨・洪水といった自然現象を止めることはできません。でも、それによって起こる災害は、個人や地域の“日頃の備え”によって最小限にくい止めることができます。

幸いなことに本県では、ここ数十年間、記録的な大災害に見まわれてはいませんが、「阪神淡路大震災」以後、「東海地方の豪雨災害」「鳥取県西部地震」「芸予地震」等、全国各地で大災害が相次いで発生しています。また、地震学の専門家からは、次の「南海地震」発生の可能性が指摘されていて、防災に対する人々の関心も高まりつつあります。

そこで今回は、9月1日『防災の日』にちなんで、本県にとって未曽有の大災害であった「南海道地震」、「昭和28年7月18日水害」を経験された方、並びに「阪神淡路大震災」のとき救援ボランティアに従事された方の体験談やメッセージを中心に、災害に関する基礎知識等を特集しましたので、ぜひ皆さんの“日頃の備え”にお役立てください。

南海道地震
昭和21年12月21日午前4時19分、潮岬南南西50kmの沖合を震源としたマグニチュード8.0の巨大地震が発生し、それによる津波や火災で多数の住民が犠牲となった。

阪神淡路大震災
平成7年1月17日午前5時46分、淡路島を震源としたマグニチュード7.2の地震が発生。神戸市を中心に甚大な被害が出たため全国各地から多くのボランティアがその救援活動に参加した。

消えることのない災害の生々しい記憶

水が足下から湧き上がって

柏木多美男氏
16歳のとき南海道地震による津波を経験。田辺市新庄町在住。

柏木氏　当日、私は自宅の2階で寝ていたんですが、南海道地震が起こったときは、家ごと揺り上げられるような感じだったですね。とにかく家から外へ出ないかんと思って2階の窓を開けようとしたけれども、どうしても開かない。仕方なく、ふとんをかぶっていたが揺れは結構長いこと続きました。やっと地震が止んで外に出ると近所の人たちも出てきていて、「揺れがこれだけ大きいと津波が来るぞ」と話してました。ゴーッという気味の悪い海鳴りを聞いて、大人たちは津波の襲来を確信していたのでしょう。私は父の指示で、すぐに妹を連れて山へ逃げました。辺りはまだ暗くて、私が居たところからは何も見えなかったんですが、暗闇の中から「助けて」という人の悲鳴や、建物などが壊れる音が聞こえて、とても恐ろしかったことを憶えています。後で聞いた話ですが、間もなく、川に押し込んできた津波がみるみるうちに道路にあふれて、流された船や木材と一緒に周りのしたことのない人が想像する津波は、大きな波が防波堤を越えて押し寄せてくるようなイメージだと思いますが、実際は海水が川や水路を逆流してあふれ、水がいきなり足下から湧き上がってくるという感じなんです。

隣の母屋が真っ二つに

児島氏　7・18水害当日朝の7時半頃だったと思います。近所の人々のただならぬ声と、父母の「大水や。早う起きてこい。水あげせんならんぞ。」という叫びが同時に耳に飛び込んできました。半信半疑で部屋を出たときには、すでに内庭に泥水が浸入して、靴や下駄がプカプカ浮いていました。家族は手当たり次第に物を抱えて走り回りましたが、ものの3分もたたないうちに畳が浮きはじめて1階は歩けなくなりました。「もう危ない。みんなあきらめて2階へのぼれ」との父の指示で全員2階へ上がると同時に様子が流れ出してしまいました。みるみる水位が上がり天井を通り越すと、階へも浸水してきました。2階が軽い地震のように揺れる中、突然、窓の外から異様な音が聞こえました。見ると、ウチの隣の母屋が土煙をあげながら真っ二つに裂ける瞬間でした。「こんなとはウチや。」思わず叫んだのを憶えています。ウチはお寺なんですが、その後すぐに小窓から外へ出て、屋根伝いに本堂の大屋根へと避難して、そこから川上を見たときは腰を抜かす程びっくりしました。須谷まで見渡せる一面の濁流の中を、材木に混じって浮きつ沈みつ目の前をいくつもの民家が流れているではありませんか。屋根の上でこちらの本堂を向いて合掌していたおばあさんの姿が今でも脳に焼きついています。

児島良宗氏
16歳のとき有田川の大水害を経験。有田市宮原町在住。

目の前が見えない

桝谷氏　阪神淡路大震災当日の朝は、それまで経験したことのない激しい揺れによって目が覚めました。当時、所属していた救援活動を行うボランティア団体からの要請で、翌朝、毛布や水を積み込んだトラックで神戸に向かいました。現地で特に印象に残っているのは、やはり道路が車であふれ、思うように移動できなかったことですね。救急車もそうした中を、しかも崩れ落ちたガレキ等を避けながら患者を早急に運ばなければならないため、救急車同士が衝突事故を起こしている場面にも出くわしました。また、避難所になっている小学校に物資を届ける際には、火災現場からの煙が町中にたちこめ、目の前が全く見えずに非常に怖い思いをしながら車を進めたこともありました。私たちのテントに水や食べ物を取りに来た人に対して、その水や食べ物の届け先がすでに決まっていたために、お断りしなければならなかった時は本当に辛かったですね。

海を背にして高いところへ

柏木氏　安政、宝永の時代に起きた津波は、昭和の津波よりもっと大きいものでした。これまで防潮対策はなされていますが、自然のもつエネルギーを甘く見てはいません。だから、「地震の後には津波」という知識を持つか持たないかで、命が助かるか助からないかの分れ目になります。南海道地震の津波は、新庄までは20分かかったんですね。下流のこのあたりの人々は「今日は電車が動かんで」くらいの意識で、水が来るなんてぜんぜん予想していなかった。いったん水が来たら、身動きできない状態になるまで5分とかかりません。先日も1時間の集中豪雨で二川ダムを全開にしなければならない状態になりましたが、望むのは上流域での降雨の状況を早く確実に下流域にも伝えてほしいということです。洪水に対しては逃げるしかありません。私は、今だったら、水が出るぞという情報が来れば、荷物を2階へ上げるなんてことはせずに、すぐに逃げます。そのためにも、日頃から安全な避難場所や経路を確認しておくことが大切です。

災害に備えてこれだけは伝えたい

水害を体験した私たちの世代なら、大雨が降ったびに気をつけなあかんという意識があるが、特に若い世代はそうした意識は希薄だと思います。大事なのは災害の恐ろしさを次の世代に伝えていくことです。来年は水害からちょうど50年になりますので、もう一度みんなで水害を考えようと、写真や体験談を公民館に集めて展示する予定です。

災害時のリーダー養成を

桝谷氏　救援ボランティア活動を経験して思うのは、災害時には、被災地の住民全てが被災者として救援を待つのではなく、ケガをしていない元気な者を集めて救援グループ、少しでも医療に心得のある者で治療グループ、そのほか火災予防のためにガスや電気を止めて回るグループなどをつくって、住民自らがすすんで救援活動をすることが極めて有効だということです。そのためにも、そんなとき、リーダー的な役割を果たせる人を日頃から地域単位で養成しておくことが大切です。さらに、そのリーダーの指揮のもと、この地域にはケガ人が何人いるとか、どういう医薬品が必要だとか、何人分の食料・水を用意してほしいというような情報を取りまとめて、関係機関に早く着実に伝えられれば、救援活動は無駄のない本当に実効性のあるものになると思います。

災害時の救援活動は最初の72時間がとても大事です。私たち民間のボランティアとして、個人の判断で動ける機動力を生かして、自衛隊等が十分機能し始める前の初動活動を担いたいと思っています。

桝谷壽員氏
阪神淡路大震災のとき救援ボランティアとして活動。和歌山市紀三井寺在住。

土砂災害に注意！

台風・長雨・集中豪雨の際には、特に山間部や傾斜地を中心に土砂災害が多発する傾向にあります。

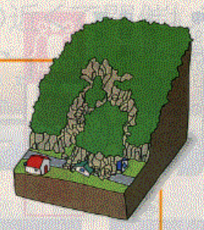
「がけ崩れ」「地滑り」「土石流」等の土砂災害は、危険な場所があらかじめ予想できますので、日頃から自分の居住する地域をよく観察して、安全な避難場所・避難経路等を事前に知っておくことが大切です。

また、「がけ崩れ」「地滑り」「土石流」には前触れ現象が指摘されています。

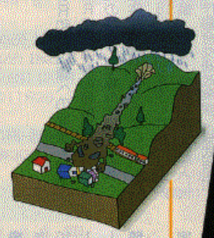
危険を察知したら早めに安全な場所に避難しましょう。

「がけ崩れ」
傾斜の急ながけ地が崩れ落ちる現象
前触れ現象
小石がパラパラと落ちてくる／がけに亀裂が入る／がけから水がわき出てる

「地滑り」
比較的ゆるやかな斜面地が滑り落ちる現象
前触れ現象
地面にひび割れができる／陥没や隆起が生じる／井戸の水がにごり出す／池や沼の水の量が急に変わる



「土石流」
山や谷の斜面から崩れた土・砂・石などが水と一緒になって流れ下る現象
前触れ現象
腹に響く音がする（山鳴りやドンという音）／いつもはきれいな水が急ににごりはじめる／雨が降っているのに川の水位が急に減り始める



特に「土石流(鉄砲水)」は、周囲での降水量が心配するほどでなくても、上流で大雨が降った時などは発生する可能性があります。

昭和28年7月18日水害
昭和28年7月17日から翌18日にかけて、梅雨前線によるすさまじい集中豪雨が県北部一帯を襲い、有田川・日高川・貴志川をはじめとする河川は大洪水となり、またたく間に人や集落、耕地をのみ込む大水害を引き起こした。

今降っている雨は何ミリ？

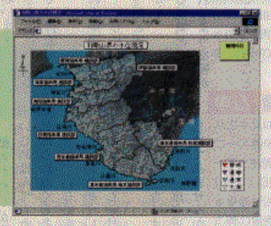
人が雨から受ける感覚と降水量との間にはおおよその目安となる関係があります。次の表を防災活動の参考にしてください。

（和歌山地方気象台提供資料から）

1時間雨量（ミリ）	予報用語	人の受けるイメージ	人への影響	屋外の様子	災害発生状況
10～20	やや強い雨	ザーザーと降る	地面からの跳ね返りで足元がぬれる	地面一面に水たまりができる	この程度の雨でも長く続く時は注意が必要
20～30	強い雨	どしゃ降り	傘をさしていてもぬれる		側溝や下水、小さな川があふれ、小規模の崖崩れが始まる
30～50	激しい雨	バケツをひっくり返したように降る		道路が川のようになる	山崩れ・がけ崩れが起きやすくなり危険地帯では避難の準備が必要。都市では下水管から雨水があふれる
50～80	非常に激しい雨	滝のように降る（ゴーゴーと降り続く）	傘はまったく役に立たなくなる	水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる	都市部では地下室や地下街に雨水が流れ込む場合がある。マンホールから水が噴出する。土石流が起こりやすい。多くの災害が発生する
80～	猛烈な雨	息苦しくなるような圧迫感があり、恐怖を感じる			雨による大規模な災害の発生するおそれが強く、厳重な警戒が必要

※　表はこの強さの雨が1時間降り続いたと仮定した場合の目安を示しています。雨量が同じであっても、降り始めからの総雨量の違いや、地形や地質等の違いによって被害の様子は異なることがあります。

お知らせ1
河川の水位情報をインターネットで発信
（9月1日から）
県ホームページの土木部河川課のページで、県内の主要な29河川48地点の水位を1時間ごとに更新してお知らせしています。
一度アクセスして、事前にお近くの水位観測局とその通報水位・警戒水位の設定状況を確認しておいてください。いざ！というとき、役に立ちます。



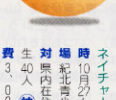
お知らせ2
地震に関する防災啓発小冊子『**地震に自信を**』及び『**地震による家具の転倒を防ぐには**』を無料配布していますので、ご希望の方はお問い合わせください。
お問い合わせ先　県庁消防防災課 ☎073(441)2262、各振興局地域行政課

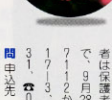
おしらせ information ナウ

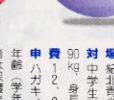
時…期日・時間　場…場所・会場　定…定員　対…対象・資格　費…費用
申…申込・応募方法　問…お問い合せ　抽…希望者多数の場合抽選

県庁・県教育委員会へのお問い合せ
〒640-8585（県庁専用郵便番号、住所記入不要）○○○課あて
☎073（432）4111

「県民の友」を掲載している和歌山県のインターネットホームページは
http://www.wakayama.go.jp/







募集

環境カウンセラー

内容 環境保全に取り組んだ実績や解験を生かして住民や事業者に対して助言等を行う
申 9月14日まで
問 県庁環境生活総務課

分譲住宅

●長山団地（貴志川町）
輪入モデル住宅1戸（敷地1999.27㎡、建物223.93㎡）
申 9月15～16日
●新宮雑伏団地（新宮市）
産面モデル住宅1戸（敷地1232.15㎡、建物118.80㎡）
申 9月15～16日
●貴志川団地（貴志川町）
輪入モデル住宅1戸（敷地1999.27㎡、建物223.93㎡）
申 9月15～16日
●新宮雑伏団地（新宮市）
産面モデル住宅1戸（敷地1232.15㎡、建物118.80㎡）
申 9月15～16日
●一般分譲住宅
長山団地（貴志川町）、新宮雑伏団地（新宮市）、庠宮サニータウン（貴志川町）、西庄・夢タウン（和歌山市）、しもつ・夢タウン（下津町）、粉河東町団地（粉河町）でそれぞれ受付中
問 県住宅供給公社☎073（425）6985

JR和歌山線への提言・提案

内容 JR和歌山線の利用促進や活性化のために沿線の住民、企業、団体が実践できる活動について
申 9月30日までに住所、氏名、年齢、職業、電話番号を記入し、県庁総合交通政策課（様式自由）
問 申込先

ヤング・ライスクッキング・コンテスト

テーマ 小・中学生＝「給食でこんなごはんが食べたいな」、高校生・一般＝「ごはんでランチ」
対 小学5年生以上（グループ参加は2人まで）
申 9月25日までに応募票を県庁果樹園芸課、コンテスト実行委員会☎073（432）1133
問 申込先

陵雲高校・校歌

歌詞を募集。曲をつける場合は楽譜も添付のこと
申 9月6日までに陵雲高校
問 申込先☎073（422）8402

パラグライダーに挑戦！

時 10月13～14日（1泊2日）
場 紀北青少年の家
対 中学生以上40人（体重40～90kg、身長145cm以上の人）**抽**
費 12,000円程度
申 ハガキ、FAXに住所、氏名、年齢、学年、電話番号、未成年者は保護者名を記入、又は電話で、9月28日までに会場〒649-1112かつらぎ町中飯降1317-3、FAX073-36-22-5531
問 申込先

ネイチャーライフ－Nきぼく

場 10月27～28日（1泊2日）
場 紀北青少年の家
対 県内在住の小学4年生～中学生40人 **抽**
費 3,000円
申 ハガキ、FAXに住所、氏名、年齢（学年）、電話番号を記入し、10月16日までに会場〒649-1112かつらぎ町中飯降1317-7、FAX073-36-22-5531
問 会場☎0736（22）5530

家族で釣りをしよう

場 10月27～28日（1泊2日）
場 白崎青少年の家
対 県内在住の小学4年生～中学生と家族（5家族）**抽**
費 3,500円（保護者4,070円）
申 ハガキ、FAXに住所、氏名、年齢、学年、電話番号を記入、又は電話で10月13日までに会場〒649-1123由良町大引41、FAX073-38-65-2352
問 申込先

体験・環境教育プログラム

場 10月27～28日（1泊2日）
場 瀬戸青少年の家
対 県内在住の高校生以上30人 **抽**
費 3,000円（3,460円）
申 ハガキ、FAXに住所、氏名、年齢（学年）、電話番号を記入、10月7日までに会場〒649-0182由良町里1、FAX073-38-65-2352
問 申込先

口腔衛生研修会（無料）

時 10月14、18日
場 障害児（者）・高齢者歯科口腔保健センター（和歌山市）
対 障害者・高齢者や家族各20人（先着順）
申 ハガキに住所、氏名、電話番号、希望日を記入、又は電話で9月20日までに県医務課、県歯科医師会☎073（428）3411
問 申込先

健康講座（無料）

演題 「生活習慣病としての高血圧」
時 9月22日　13時30分～
場 田辺商工会議所（田辺市）
定 100人（先着順）
申 県立医科大学☎073（441）0712、又はFAX073（441）0713
問 申込先

文書館歴史講座（無料）

内容 「和歌山県史」の解説（古代史料二の熊野巻）
時 10月6、13、20日　13時30分～
場 和歌山大学生涯学習教育研究センター（和歌山市）
申 事前に同センターへ来所受付、又は往復ハガキに住所、氏名、年齢、電話番号、受講希望日を記入、会場〒640-8510和歌山市西高松1-7-20
問 会場☎073（422）4623

ホームヘルパー養成研修3級課程

時 10月14～20日
場 厚生年金ハートピア南紀田辺（田辺市）
定 50人 **抽**
費 無料（テキスト代は実費）
申 往復ハガキに住所、氏名、生年月日、電話番号、FAX番号を記入し、9月20日までに県地域介護支援センター〒646-0012田辺市神島町8-1
問 申込先☎0739（22）6589

第2・3回犬のしつけ方教室

時 第2回＝9月17日（講義）、10月1日（実技）、第3回＝10月10日（講義）、10月24日（実技）
場 県動物愛護センター（野上町）
対 県内在住犬の制御ができる成人 各20人（先着順）
申 第2回＝9月3～17日、第3回＝9月26日～10月10日に会場へ電話☎073（489）6500

魚にエサをやろう

時 10月27日　13時30分～
場 県立自然博物館
対 県内在住小学1年生以上20人（小学生は保護者同伴）**抽**
申 往復ハガキに住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、10月17日までに会場〒642-0001海南市船尾301-1
問 会場☎073（482）1777

ふるさと歴史散歩（無料）

時 10月一常平成14年1月の平日に5回（1講座8時間程度）
場 那賀郡、伊都郡、海草郡、日高郡
申 ハガキに住所・氏名、年齢・電話番号を記入し、9月16日までに陵雲高校〒640-8137和歌山市吹上1-6-8
問 申込先☎073（422）8402

同和連載

いじめについて

この連載は、県同和教育委員会が毎年募集する同和連載啓発作文の入選作品を掲載しています。
子どもたちがそれぞれの生活の中で素直に見つめた「人権」へのまなざし、私たち大人への呼びかけです。（平成12年度入選作品）

岩出町　岩出小学校　5年　中　倫子

わたしは、いじめはおかしいと思います。一人の人間を複数人間が、かがやこそこそといやがらせをしたり、無視したり、かげ口を言ったり、それが度をこして暴力までになるすべいます。

相手に気に入らないことがあるなら、本人の前でふっきり言ってあげればいいと思うし言われた本人も自分でなおせるところは、努力するべきと思います。

そんなことをなにもしてあげないで、みんなと少しちがったところや、おとっている所をみつけていじめます。

そんなことをなぜ毎日されていては、たえきれなくなってしまうと思うし、最後には自殺という道を選んでしまいます。

こんな道を選ぶ前に、どうして他の人に話さないのでしょうか。自分を大切に思ってくれる人に話せば、もう少しちがった方法が考えられるように思います。

なやみを聞いてくれる人が、どこかにいてくれると思うし、協力してくれるようなことを、忘れてはいけないと思います。

それに、まねりにいいる人も、どうして「見て見ぬふり」をするのでしょうか。

わたしもうですが、やっぱり勇気がないのだと思います。

一言いえば、同じようにいじめられるのがこわくて、言えなくなってしまうのです。

心の内では、だれもが悪い事だとわかっていてもいじめられている人をかわいそうだと思っていたりがいません。

それを口に出せる勇気と、その人を助けて上げられるような輪が、必要だと思います。

わたしには、いじめということばがどうしておこるのか、とてもわかりにくいです。

人それぞれに性格もちがうし、長所もそれぞれ短所もあります。

それをお互いに、みとめあっていかなければ、いじめや差別はなくならないと思います。

みんなが言います。「いじめはなくならない」と。

しかし、「人一人がもうひと考えなくなる」と。

しかし、「人一人がもうひと考えなくなる」と。

もし、もう少し勇気をもてば、今より少しはへるのではないでしょうか。

色々な理由でいじめがあり、自殺の事件が新聞やテレビで報道されるたびに、いじめた方やいじめられた方の、親の気持ちを考えると、かわいそうでしかたがありません。

絶対わるいしが大きくなってもいじめはなくならない。

もし、いじめられている人がいたら、いじめの仲間にならず、その人に話しかけてみたいと思います。

いじめをなくすためにも、みんなでもう一度身近なことから、はじめてみませんか。

問 県庁環境生活総務課

募集

内容 環境保全に取り組んだ実績や解験を生かして住民や事業者に対して助言等を行う
申 9月14日まで
問 県庁環境生活総務課

分譲住宅

●長山団地（貴志川町）
輪入モデル住宅1戸（敷地1999.27㎡、建物223.93㎡）
申 9月15～16日
●新宮雑伏団地（新宮市）
産面モデル住宅1戸（敷地1232.15㎡、建物118.80㎡）
申 9月15～16日
●一般分譲住宅
長山団地（貴志川町）、新宮雑伏団地（新宮市）、庠宮サニータウン（貴志川町）、西庄・夢タウン（和歌山市）、しもつ・夢タウン（下津町）、粉河東町団地（粉河町）でそれぞれ受付中
問 県住宅供給公社☎073（425）6985

JR和歌山線への提言・提案

内容 JR和歌山線の利用促進や活性化のために沿線の住民、企業、団体が実践できる活動について
申 9月30日までに住所、氏名、年齢、職業、電話番号を記入し、県庁総合交通政策課（様式自由）
問 申込先

ヤング・ライスクッキング・コンテスト

テーマ 小・中学生＝「給食でこんなごはんが食べたいな」、高校生・一般＝「ごはんでランチ」
対 小学5年生以上（グループ参加は2人まで）
申 9月25日までに応募票を県庁果樹園芸課、コンテスト実行委員会☎073（432）1133
問 申込先

陵雲高校・校歌

歌詞を募集。曲をつける場合は楽譜も添付のこと
申 9月6日までに陵雲高校
問 申込先☎073（422）8402

パラグライダーに挑戦！

時 10月13～14日（1泊2日）
場 紀北青少年の家
対 中学生以上40人（体重40～90kg、身長145cm以上の人）**抽**
費 12,000円程度
申 ハガキ、FAXに住所、氏名、年齢、学年、電話番号、未成年者は保護者名を記入、又は電話で、9月28日までに会場〒649-1112かつらぎ町中飯降1317-3、FAX073-36-22-5531
問 申込先

ネイチャーライフ－Nきぼく

場 10月27～28日（1泊2日）
場 紀北青少年の家
対 県内在住の小学4年生～中学生40人 **抽**
費 3,000円
申 ハガキ、FAXに住所、氏名、年齢（学年）、電話番号を記入し、10月16日までに会場〒649-1112かつらぎ町中飯降1317-7、FAX073-36-22-5531
問 会場☎0736（22）5530

家族で釣りをしよう

場 10月27～28日（1泊2日）
場 白崎青少年の家
対 県内在住の小学4年生～中学生と家族（5家族）**抽**
費 3,500円（保護者4,070円）
申 ハガキ、FAXに住所、氏名、年齢、学年、電話番号を記入、又は電話で10月13日までに会場〒649-1123由良町大引41、FAX073-38-65-2352
問 申込先

体験・環境教育プログラム

場 10月27～28日（1泊2日）
場 瀬戸青少年の家
対 県内在住の高校生以上30人 **抽**
費 3,000円（3,460円）
申 ハガキ、FAXに住所、氏名、年齢（学年）、電話番号を記入、10月7日までに会場〒649-0182由良町里1、FAX073-38-65-2352
問 申込先

口腔衛生研修会（無料）

時 10月14、18日
場 障害児（者）・高齢者歯科口腔保健センター（和歌山市）
対 障害者・高齢者や家族各20人（先着順）
申 ハガキに住所、氏名、電話番号、希望日を記入、又は電話で9月20日までに県医務課、県歯科医師会☎073（428）3411
問 申込先

健康講座（無料）

演題 「生活習慣病としての高血圧」
時 9月22日　13時30分～
場 田辺商工会議所（田辺市）
定 100人（先着順）
申 県立医科大学☎073（441）0712、又はFAX073（441）0713
問 申込先

文書館歴史講座（無料）

内容 「和歌山県史」の解説（古代史料二の熊野巻）
時 10月6、13、20日　13時30分～
場 和歌山大学生涯学習教育研究センター（和歌山市）
申 事前に同センターへ来所受付、又は往復ハガキに住所、氏名、年齢、電話番号、受講希望日を記入、会場〒640-8510和歌山市西高松1-7-20
問 会場☎073（422）4623

ホームヘルパー養成研修3級課程

時 10月14～20日
場 厚生年金ハートピア南紀田辺（田辺市）
定 50人 **抽**
費 無料（テキスト代は実費）
申 往復ハガキに住所、氏名、生年月日、電話番号、FAX番号を記入し、9月20日までに県地域介護支援センター〒646-0012田辺市神島町8-1
問 申込先☎0739（22）6589

第2・3回犬のしつけ方教室

時 第2回＝9月17日（講義）、10月1日（実技）、第3回＝10月10日（講義）、10月24日（実技）
場 県動物愛護センター（野上町）
対 県内在住犬の制御ができる成人 各20人（先着順）
申 第2回＝9月3～17日、第3回＝9月26日～10月10日に会場へ電話☎073（489）6500

魚にエサをやろう

時 10月27日　13時30分～
場 県立自然博物館
対 県内在住小学1年生以上20人（小学生は保護者同伴）**抽**
申 往復ハガキに住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、10月17日までに会場〒642-0001海南市船尾301-1
問 会場☎073（482）1777

ふるさと歴史散歩（無料）

時 10月一常平成14年1月の平日に5回（1講座8時間程度）
場 那賀郡、伊都郡、海草郡、日高郡
申 ハガキに住所・氏名、年齢・電話番号を記入し、9月16日までに陵雲高校〒640-8137和歌山市吹上1-6-8
問 申込先☎073（422）8402

募集

内容 環境保全に取り組んだ実績や解験を生かして住民や事業者に対して助言等を行う
申 9月14日まで
問 県庁環境生活総務課

分譲住宅

●長山団地（貴志川町）
輪入モデル住宅1戸（敷地1999.27㎡、建物223.93㎡）
申 9月15～16日
●新宮雑伏団地（新宮市）
産面モデル住宅1戸（敷地1232.15㎡、建物118.80㎡）
申 9月15～16日
●一般分譲住宅
長山団地（貴志川町）、新宮雑伏団地（新宮市）、庠宮サニータウン（貴志川町）、西庄・夢タウン（和歌山市）、しもつ・夢タウン（下津町）、粉河東町団地（粉河町）でそれぞれ受付中
問 県住宅供給公社☎073（425）6985

JR和歌山線への提言・提案

内容 JR和歌山線の利用促進や活性化のために沿線の住民、企業、団体が実践できる活動について
申 9月30日までに住所、氏名、年齢、職業、電話番号を記入し、県庁総合交通政策課（様式自由）
問 申込先

ヤング・ライスクッキング・コンテスト

テーマ 小・中学生＝「給食でこんなごはんが食べたいな」、高校生・一般＝「ごはんでランチ」
対 小学5年生以上（グループ参加は2人まで）
申 9月25日までに応募票を県庁果樹園芸課、コンテスト実行委員会☎073（432）1133
問 申込先

陵雲高校・校歌

歌詞を募集。曲をつける場合は楽譜も添付のこと
申 9月6日までに陵雲高校
問 申込先☎073（422）8402

パラグライダーに挑戦！

時 10月13～14日（1泊2日）
場 紀北青少年の家
対 中学生以上40人（体重40～90kg、身長145cm以上の人）**抽**
費 12,000円程度
申 ハガキ、FAXに住所、氏名、年齢、学年、電話番号、未成年者は保護者名を記入、又は電話で、9月28日までに会場〒649-1112かつらぎ町中飯降1317-3、FAX073-36-22-5531
問 申込先

ネイチャーライフ－Nきぼく

場 10月27～28日（1泊2日）
場 紀北青少年の家
対 県内在住の小学4年生～中学生40人 **抽**
費 3,000円
申 ハガキ、FAXに住所、氏名、年齢（学年）、電話番号を記入し、10月16日までに会場〒649-1112かつらぎ町中飯降1317-7、FAX073-36-22-5531
問 会場☎0736（22）5530

家族で釣りをしよう

場 10月27～28日（1泊2日）
場 白崎青少年の家
対 県内在住の小学4年生～中学生と家族（5家族）**抽**
費 3,500円（保護者4,070円）
申 ハガキ、FAXに住所、氏名、年齢、学年、電話番号を記入、又は電話で10月13日までに会場〒649-1123由良町大引41、FAX073-38-65-2352
問 申込先

体験・環境教育プログラム

場 10月27～28日（1泊2日）
場 瀬戸青少年の家
対 県内在住の高校生以上30人 **抽**
費 3,000円（3,460円）
申 ハガキ、FAXに住所、氏名、年齢（学年）、電話番号を記入、10月7日までに会場〒649-0182由良町里1、FAX073-38-65-2352
問 申込先

口腔衛生研修会（無料）

時 10月14、18日
場 障害児（者）・高齢者歯科口腔保健センター（和歌山市）
対 障害者・高齢者や家族各20人（先着順）
申 ハガキに住所、氏名、電話番号、希望日を記入、又は電話で9月20日までに県医務課、県歯科医師会☎073（428）3411
問 申込先

健康講座（無料）

演題 「生活習慣病としての高血圧」
時 9月22日　13時30分～
場 田辺商工会議所（田辺市）
定 100人（先着順）
申 県立医科大学☎073（441）0712、又はFAX073（441）0713
問 申込先

文書館歴史講座（無料）

内容 「和歌山県史」の解説（古代史料二の熊野巻）
時 10月6、13、20日　13時30分～
場 和歌山大学生涯学習教育研究センター（和歌山市）
申 事前に同センターへ来所受付、又は往復ハガキに住所、氏名、年齢、電話番号、受講希望日を記入、会場〒640-8510和歌山市西高松1-7-20
問 会場☎073（422）4623

ホームヘルパー養成研修3級課程

時 10月14～20日
場 厚生年金ハートピア南紀田辺（田辺市）
定 50人 **抽**
費 無料（テキスト代は実費）
申 往復ハガキに住所、氏名、生年月日、電話番号、FAX番号を記入し、9月20日までに県地域介護支援センター〒646-0012田辺市神島町8-1
問 申込先☎0739（22）6589

第2・3回犬のしつけ方教室

時 第2回＝9月17日（講義）、10月1日（実技）、第3回＝10月10日（講義）、10月24日（実技）
場 県動物愛護センター（野上町）
対 県内在住犬の制御ができる成人 各20人（先着順）
申 第2回＝9月3～17日、第3回＝9月26日～10月10日に会場へ電話☎073（489）6500

魚にエサをやろう

時 10月27日　13時30分～
場 県立自然博物館
対 県内在住小学1年生以上20人（小学生は保護者同伴）**抽**
申 往復ハガキに住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、10月17日までに会場〒642-0001海南市船尾301-1
問 会場☎073（482）1777

ふるさと歴史散歩（無料）

時 10月一常平成14年1月の平日に5回（1講座8時間程度）
場 那賀郡、伊都郡、海草郡、日高郡
申 ハガキに住所・氏名、年齢・電話番号を記入し、9月16日までに陵雲高校〒640-8137和歌山市吹上1-6-8
問 申込先☎073（422）8402

ごあんない

時 青少年活動指導者養成講座
10月1～平成14年2月3日
場 青少年活動センター（和歌山市）、青少年の家、海外研修（オーストラリア・希望者のみ）
対 県内在住の16～30歳15人（選考）
申 9月10日～10月3日に電話で県青少年育成協会（☎073-435-5236）。各振興局県民行政部総務課
問 県青少年育成協会

宝くじ文化公演
「宗次郎チャカリナコンサート」
時・場 ①10月7日 19時～上富田文化会館（上富田町）②10月28日 13時30分～
東志川町生涯学習センター
料 前売り1一般2千円、学生以下千円（②5千円）
前売り券販売 ①上富田町教育委員会生涯学習課②9月29日から東志川町教育委員会生涯学習課
問 県文化国際課

交通安全フェア
時 9月23日 13～16時
場 和歌山交通公園・交通センター（和歌山市）
問 県庁県民生活課

空の日フェスタ
航空機展示、管制塔見学会、キャラクターショーなど
場 南紀白浜空港（白浜町）
問 南紀白浜空港管理事務所☎0739-42-2348

ハロー！喜の国 ふれあい人権フェスティバル
演奏・落語恵子氏、キャラクターショー、各種展示・コーナーなど
時 9月22日 10時～
場 和歌山市
問 県庁人権推進課

動物愛護フェスティバル
講演やえのしつけ方教室、動物ふれあい広場など
時 9月30日 13時～
場 那智勝浦町体育文化会館
問 県獣医師会☎073-436-4529、県庁生活衛生課

インバクタ体験キャラバン
インターネット博覧会（通称インバク）を気軽に体験
時 9月28～30日
場 わかやま市民（和歌山マリーナシティ）
問 県庁全国総務課

都市緑化フェア
緑化教室「空間利用の花と緑の飾り方」、ウォークラリー、コンテナガーデンコンクールなど
時 10月13日 10時～
場 片男波公園（和歌山市）
問 コンテナガーデンコンクール参加は9月25日～10月5日に県庁都市計画課、緑化教室（先着100人）、ウォークラリーなどは申込方式
問 県庁都市計画課

県立博物館講演会（無料）
演題「中世の紀州荘について」
時 9月16日 13時30分～
場 粉河ふるさとセンター（粉河町）
※10月5日～11月25日に県立博物館で特別展「歴史のなかの、ともだち」を開催。
問 県立博物館☎073-436-8670、粉河町教育委員会生涯学習課☎0736-73-3312

日本体質医学会総会市民講座
演題「生活習慣病の体質と療養のこころ」
時 9月29日 15時～
場 県立医科大学（和歌山市）
費 無料
問 会場☎073-441-0655

近畿地区高等学校通信制教育研究会
生徒による体験発表など
時 10月7日 10時～
場 県立図書館（和歌山市）
問 隆徳高校☎073-422-8402

消防設備士講習
時 10月23日～11月29日
場 田辺高業訓練センター（田辺市）
対 消防設備士免許取得後2年以内及び前回講習受講後5年以内の人
申 10月1～3日に県庁消防防災課
問 県庁消防防災課

特別弔慰金の請求について
戦没者死亡当時の三親等内親族で公務扶助料・戦没者遺族年金等の受給権者が平成7年4月1日から平成11年3月31日までの間に死亡している場合に請求できます。請求期限の平成14年4月1日までに請求がないと給付できませんご注意ください。
受付 居住地の市町村役場
問 県庁社会福祉課

紀の川流域下水道伊都浄化センター施設見学
4月～2日に供用開始した紀の川流域下水道伊都浄化センター（かつらぎ町）を見学できます。
申・問 同センター☎0736-22-2241

不動産取得税について
不動産取得税は不動産（土地や家屋）を取得した人に課税される税金です。取得とは登記の有無、有償・無償、取得の理由は問いません。取得の日から60日以内に申告が必要です。
問 各振興局県民行政部税務課（海産振興局は不動産取得課）

試験

県立高等技術専門校
時 10月26日 9時30分～
対 高卒以上Ⅰ高校卒業見込者 高卒程度Ⅱ高卒者と同等以上の学力を有すると認められる18歳以上の方（30歳以下の方）
●和歌山高等技術専門校（和歌山市）☎073-427-1253
高卒以上Ⅱ自動車工学科20人、理容科20人
高卒以上Ⅲ情報マネジメント科15人、機械電子工学科15人、建築工学科20人、デザイン木工科15人
●田辺高等技術専門校（田辺市）☎0739-22-2229
高卒以上Ⅱ自動車工学科15人
高卒以上Ⅲ高卒程度Ⅱ OA経理科20人、塑性工芸科20人
●新宮高等技術専門校（新宮市）☎0735-31-7359
高卒以上Ⅲ高卒程度Ⅱ溶接技術科15人、建築科20人
願書配布 各高等技術専門校、公共職業安定所
申 10月12日まで
問 各高等技術専門校

危険物取扱者
種類 乙種4類 丙種
時 11月11日 9時30分～
場 和歌山工業高校（和歌山市）
願書配布場所 県庁消防災課、各振興局地域行政課、各消防本部、財消防試験研究センター和歌山県支部
申 10月1～4日に財消防試験研究センター
問 申込先☎073-436-3369

採石業務管理者
時 10月12日 10時～
願書配布場所 県庁砂防課、各振興局建設部
申 持参＝9月14～21日、郵送＝9月21日までに県庁砂防課
問 願書配布場所

県資格免許職等職員採用
時 11月11日
場 県立医科大学（和歌山市）
試験区分及び採用予定人数
①職業訓練指導員（建築）2人程度②職業訓練指導員（塑性加工）1人程度③保健婦・保健士1人程度④栄養士3人程度⑤臨床検査技師2人程度⑥無線技術士1人程度⑦理学療法士1人程度
対 昭和37年4月2日以降に生まれた方で試験区分ごとの資格・免許をもっている人
願書配布場所 県人事委員会事務局、各振興局県民行政部、県東京事務所、県大阪観光センター、県海南市事務所、串本建設部
申 9月28日～10月12日に県人事委員会事務局
問 申込先

県の情報公開制度が10月1日から、さらに充実します！
今回の改正点
①県民だけでなく、どなたでも開示請求できます
②フィルムや電磁的記録の公文書も開示請求できます
③県議会、県公安委員会、県警察本部長も対象となります
問 県庁総務学事課

9月は障害者雇用促進月間

ご存じですか こんな制度

児童扶養手当
離婚や父の死亡などで父と生計を同じくしていない児童や父が一定の障害の状態にある児童について支給。
※支給要件に該当した日から5年を経過すると請求できません。
問 県庁子育て推進課、各市町村役場、各振興局健康推進課

特別児童扶養手当
20歳未満で中度以上の身体障害、知的障害、精神障害のある児童を在宅で養育・監護している父母等に支給。

特別障害者手当
20歳以上の在宅の障害者で、国民年金法1級程度の障害が重複するなど著しく重度の障害のある方に支給。

障害児福祉手当
20歳未満の在宅で重度の身体障害、知的障害、精神障害のある児童に支給。
問 県庁障害福祉課、各市町村役場、各振興局生活福祉課

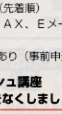
ご協力ください！

●事業所・企業統計調査
全国の店舗や工場、会社をはじめ学校、駅、病院、神社などあらゆる種類の事業所の総数を対象とする統計調査が10月1日に行われます。9月下旬から各事業所に調査員がお伺いします。ご協力を宜しくお願いします。
問 県庁統計課

●社会生活基本調査
生活時間の過ごし方や社会生活における活動の実態を調査するため、抽出世帯の10歳以上の人を調査対象として9～10月に調査がお伺いします。ご協力をお願いします。
問 県庁統計課

県男女共生社会推進センター りぃぶる

りぃぶるフェスタ2001
辛淑玉氏の公開講座やワークショップ、フリーマーケットなど
時 10月6日 10時～
場 和歌山ビッグ愛（和歌山市）


辛淑玉氏

●公開講座 13時～
「男女共生社会の未来予想図」（手話通訳あり）
定 300人（先着順）
申 電話、FAX、Eメールでりぃぶる
※一時保育あり（事前申込）

リフレッシュ講座 ストレスをなくしましょう
時 10月11日 13時30分～
場 りぃぶる
定 30人（先着順）
費 テキスト代（250円）
申 電話、FAX、Eメールで10月3日までにりぃぶる
※一時保育あり（事前申込）

再就職希望女性の技術講習会
科目 パソコン（ワープロ4級受験）
時 11月15日～12月14日の月～金曜（祝日を除く21日間）
場 りぃぶる
定 20人（初心者に限る）
費 テキスト代、検定料
申 10月2～4日に官製ハガキ1枚持参し、会場へ本人来所
※一時保育あり

託児ルーム保育者育成講座
時 11月1～8日（土・日曜除く）と保育実習を別途1日実施
場 湯南市民会館、りぃぶる
対 就労希望の20歳以上で自主グループづくりに参画できる人20人（選考）
費 テキスト代（1,000円）
申 ハガキ、FAXに申込記入事項と受講動機を記入し、9月29日までにりぃぶる

※申込記入事項
住所、氏名、性別、年齢（生年月日）、電話番号

問 県男女共生社会推進センターりぃぶる
〒640-8319 和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛9階
☎073(435)5245 FAX073(435)5247
Eメール e0315012@office.wakayama.go.jp

催し

県立近代美術館 ☎073(436)8690
浜口陽三へのオマージュ　9月15～30日

県植物公園緑花センター ☎0736(62)4029
ハスの花の写真展　9月8～30日
洋ランの育て方※　9月24日
庭木のせん定と手入れ※　9月30日
秋の催し(園芸市、各種展示会など)　10月6～8日
木工教室　10月7日
秋の茶会　10月7、8日
※は事前申込必要

片男波公園　万葉館 ☎073(446)5553
企画展「きのくに万葉故地～朝日夕陽写真展」
12月2日まで

県立自然博物館 ☎073(483)1777
幻のニホンオオカミ展　10月14日まで

お気軽に

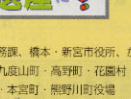
交通事故相談 ☎073(441)2359
【常設相談】月～金曜日（東牟婁振興局は水曜日を除く）
場所　県庁交通事故相談所、東牟婁振興局
【弁護士による相談】●県庁交通事故相談所　9月17日、10月1、15日　受付　13～14時　●東牟婁振興局　9月21日、10月5日　受付　正午まで
【巡回相談】●伊都振興局　9月26日　●西牟婁振興局　10月10日　受付　11～15時

県民相談 ☎073(441)2356
【常設相談】月～金曜日　場所　県庁県民相談室
【弁護士による相談】9月28日、10月12日
場所　県庁県民相談室　受付　9～11時
【移動相談】①9月18日由良町中央公民館②10月2日九度山町ふるさとセンター　※①日高振興局☎0738(24)2936②伊都振興局☎0736(33)4900へ電話予約必要（先着10人）

物価ダイヤル ☎073(433)4444
物価や生活関連物資の価格動向など
平日9～17時（土・日・祝日は休み）

「高野・熊野」世界遺産登録推進 ロゴステッカー プレゼント!

PRにご協力ください



配布場所
各振興局県民行政部総務課、橋本・新宮市役所、かつらぎ町・高野口町・九度山町・高野町・花園村・中辺路町・那智勝浦町・本宮町・熊野川町役場
郵送　希望は80円切手を貼った返信用封筒を同封のうえ、県世界遺産登録推進協議会事務局
〒640－8235和歌山市東長町3－24
問　事務局 ☎073(431)9101

和歌山県公館　一般開放

日時　9月23日、10月14日　10：00～16：00
場所　和歌山市和歌浦　※駐車場はありません。
最寄りのバス停「陽橋」下車
問　県庁管財課☎073(441)2214

あとがき

7月の終わり、全国から新米が集まって広報紙づくりの基本を勉強するセミナーに参加しました。「早くも今月号にその成果が出てるやん！」と回りに挑も言ってくれますが、果から一方通行で情報を伝えるだけでなく、県民の皆さんからもドンドン反応がかえってくるような「県民の友」づくりをするぞと、決意を新たにさせる研修でありました。（信）

わがやま..北南NEWS

緑の王国 原生林の森
―笠塔森林公園―

中辺路町と龍神村の境に位置する標高1049mの笠塔山南斜面に、自然観察公園をリニューアルした森林公園が誕生しました。この公園は広さが77ha、県内でも数少ない貴重な原生林に覆われ、延長7029mの遊歩道が整備された公園内には、紀伊半島や四国の一部にしかないといわれるトガサワラの木や粘菌なども見られるほか、サンショウウオやカモシカなども生息していて、貴重な動植物の宝庫といえます。これらを保護するため、自由に入園はできませんが、中辺路町役場に申請すれば誰でも入園できます。熊野の森で「南方熊楠」体験なんていかがですか？（中辺路町）

第34回 県民文化祭

秋の足音とともに、今年も9月から県民文化祭が始まります。県内各地で、様々な催しがいっぱい。今月号では、9月中頃から10月中頃までの催しを中心にご紹介します。皆さんの参加をお待ちしています。なお、総合的なお問い合わせは、県庁文化国際課☎073(441)2052へ。

【音楽・演劇など】

■劇団うりんこ
「老人が来たー止まった時間ー」
日　時　9月20日　19:30～
場　所　那賀勤労者総合スポーツ施設（那賀町民体育館）
入場料　無料

■第6回 名月に舞う
日　時　9月29日　18:00～
場　所　県立近代美術館・博物館前庭
入場料　無料

■寄席芸能公演
「落語、曲芸、漫才　他」
日　時　10月2日　18:30～
場　所　美里町文化センター
出　演　桂　歌丸、ボンボンブラザーズ、柳亭痴楽、Wモアモア、春風亭昇太、神田ひまわり
入場料　一般/1階席2,000円（当日2,500円）2階席1,000円（当日1,500円）
小・中学生/1階席1,000円（当日1,500円）2階席500円（当日800円）

■オータムジャズコンサート
日　時　10月7日　17:00～
場　所　県立近代美術館・博物館前庭
入場料　無料

■万葉薪能
日　時　10月8日　16:00～
場　所　和歌浦片男波公園野外ステージ
入場料　前売3,000円　当日3,500円

■新劇公演「ヴァニティーズ」
日　時　10月11日　18:30～
場　所　かつらぎ総合文化会館（かつらぎ町）
出　演　松本紀保、藤田朋子、藤谷美紀 他
入場料　一般3,000円 高校生以下1,500円

■きのくに名画座「日本一の若大将」
日　時　10月12日　14:00～／19:00～
場　所　県民文化会館　小ホール
入場料　前売900円　当日1,000円

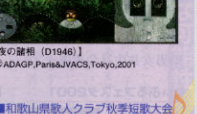
【展覧会・文芸など】

■全日写連和歌山県本部 01総合写真展
日　時　9月20～24日　9:30～
場　所　県民文化会館 県民ギャラリー
入場料　無料

■第48回総合美術展
日　時　9月27～30日　10:00～
場　所　県民文化会館　県民ギャラリー
入場料　無料

■特別展 職人町・黒江の漆器
日　時　9月29日～11月25日　9:00～
場　所　県立紀伊風土記の丘資料館
入場料　一般350円　高大生210円
小中生100円　※団体割引きあり

■特別企画展 マックス・エルンスト展
日　時　10月6日～11月25日　9:00～
場　所　県立近代美術館
入場料　一般1,020円　高大生710円
小中生400円　※団体割引きあり。65歳以上、身体障害者手帳をお持ちの方は無料



【夜の諸相（D1946）】
©ADAGP,Paris&JVACS,Tokyo,2001

■和歌山県歌人クラブ秋季短歌大会
日　時　9月30日13:00～
場　所　紀南文化会館 小ホール
入場料　無料（資料代300円）

＊各催しは、都合により変更される

生涯学習掲示板（9～12月）

期日	名称	対象	開催場所	問い合わせ
9／15	土ぬんこを作ろう	小学生以上	県立紀伊風土記の丘	県立紀伊風土記の丘 ☎073(471)6123
10／14	図書館映画会	一般	県立図書館	県立図書館 ☎073(436)9530
10／14	古代の調べ	小学生以上	県立紀伊風土記の丘	県立紀伊風土記の丘 ☎073(471)6123
10／24	ボランティア・コーディネーターセミナー	ボランティア活動を行っている人等	県立図書館	県生涯学習課 ☎073(441)3722
11／1～7	特別公開／重要文化財建造物	小学生以上	県立紀伊風土記の丘	県立紀伊風土記の丘 ☎073(471)6123
11／3	解説案内「重要文化財旧柳川家他」	一般	県立紀伊風土記の丘	県立紀伊風土記の丘 ☎073(471)6123
10／6	最新の医療・研究	一般	生涯研修・地域医療センター（県立医大）	生涯研修・地域医療センター ☎073(441)0789
11／10	カンファランス			
9～12月	わかやま学講座（全27回予定）	一般	県内各地域	県生涯学習課 ☎073(441)3722
9～12月	人権教育（同和教育）地方別研修会	一般	県内各地域	県生涯学習課 ☎073(441)3729

県学習情報システムホームページ　http://wgs.wakayama-lib.go.jp/

秋の全国交通安全運動 9月21～30日

①高齢者の交通事故防止
②シートベルトとチャイルドシートの着用の徹底
③飲酒運転の追放

9月9日は救急の日 救急医療の正しい知識

救急患者が発生した場合、救急車が必要な時は119番へ、救急車を呼ぶほどでもない時は「かかりつけ医」へ。休日や夜間などは休日夜間急患センターへ。受診先がわからなければ(財)和歌山県救急医療情報センター☎073(426)1199へ。
また日頃から自分自身と家族の健康についての良きアドバイザー（かかりつけ医）をもち、健康管理に心がけましょう。
ホームページ
http://www.wakayama.go.jp/prefs/050100/060.html